

科目名	地域と金融
単位数	2単位
担当者	山田 佳美
授業種別	講義科目

サブタイトル	金融の現場を知る講師陣から地域金融と金融全般について学ぶ
授業内容	人間で言えば金融は血液です。金融がうまく流れなければ経済は衰退します。一口に金融機関といっても、大手の都市銀行から地方銀行、信用金庫、信用組合、農協、労働金庫などその業態は様々です。その中でもとりわけ地域金融に特化し、地域の経済と社会の活性化に貢献する信用金庫に焦点をあて、地域金融の現場を知る信用金庫職員から地域金融機関の使命と役割、業務内容などを直接学びます。 同時に、飯能信用金庫の関係機関の方を講師とした多数の講義も行われるため、金融機関の関係性の広さや、幅広い分野の経験談を聴くことができます。
アクティブ・ラーニングの要素	発見学習／体験学習／ケース学習・ケースメソッド
到達目標	全体の講義を通じて、飯能信用金庫の現役職員による体験談を盛り込んだ内容で講義を行うことにより、実際の業務を踏まえた地域金融機関の使命と役割の理解を目標とします。加えて、社会人に触れることで、受講生の社会人基礎力を養成し、自身の今後のキャリア形成を考えるきっかけとします。
到達目標となる駿大社会人基礎力	⑬課題発見力／⑮問題解決力
卒業認定・学位授与方針との関連	この科目は、ディプロマ・ポリシー（全学部）の「(2)考える力」と関連しており、さまざまな角度から物事をみつめ、広い視野から筋道を立てて考える力を養います。
関連科目	現代金融論、企業金融論、ポートフォリオ投資論と関連しています

テキスト・参考書等

書名	著者	出版社	ISBN	備考
-	-	-	-	-

授業外における学習方法及び必要な時間	毎回、レジュメが配布されます。講義の受講後、リアクションペーパーをmoodleで提出してもらいます。受講生はレジュメの内容を確認して授業に参加し、受講後にリアクションペーパーを提出してください。週当たり、4.0時間。
--------------------	--

成績評価方法

評価方法	評価割合	成績評価基準等
受講態度	70%	まじめな受講態度を高く評価します。
期末レポート	30%	レポートの内容によって講義の理解度について評価します。
課題に対するフィードバックの方法	リアクション・ペーパーを通じて、受講生との情報交換を行います。	

実務経験のある教員による授業科目等

担当教員の実務経験	実践的な教育の取組
飯能信用金庫の職員さんによるオムニバス方式での講義	信用金庫の役割・融資業務・資産運用の実際の取引について解説されます。

授業計画

第1回	講義オリエンテーション
第2回	地域金融機関（信用金庫）の使命と役割
第3回	営業店業務（預金・預かり資産業務、融資業務、事業所・消費者ローン）
第4回	中小企業の現状と伴走支援、事業承継の取組み
第5回	大学発スタートアップ支援について
第6回	地域活性化に向けた取組み
第7回	マネロン・特殊詐欺の対策について

第8回	地域における信用金庫業界の取組みについて
第9回	中小企業の現状①
第10回	中小企業の現状②
第11回	地域で働くということについて
第12回	J-FLECによる講義（テーマ調整中）
第13回	証券投資について（証券会社等）ほか
第14回	地域金融機関としての今後の飯能信用金庫
第15回	まとめ
第三者チェック①	修正なし。 2025.01.28 海老根
第三者チェック②	
第三者チェック③	